

## 「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

### 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

#### a. 企業間の連携

サプライチェーン全体の情報共有・可視化による業務効率化を行います。

#### d. グリーン化の取組

グリーン購入推進の重要性を認識し、お取引先の協力を得ながら活動を進めます。「資材ガイド」をお取引先にも開示し、資材調達における考え方を共有することにより、お取引先における環境に配慮した資材調達の推進を支援します。こうした取り組みに加え、講演会などの情報発信などを通じたコミュニケーションにより、お取引先の事業活動におけるグリーン購入を促すとともに、お取引先との共同開発による環境配慮型資材の開発も進めます。

#### e. 健康経営に関する取組

健康経営に関するノウハウ提供や情報共有を通じ、サプライチェーン全体での健康保持・増進を推進します。

#### f. BCP/事業継続

緊急事態が発生したときの対応について迅速かつ的確な対応により事態の拡大防止と早期収束を図ることを目的に「緊急事態対応規定」を定め、運用するとともに BCP 管理システムを整備し、取引先との協力体制の強化に努めます。

### 2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

### 3. その他

- ・「購買の基本方針」に基づき、取引先と対等の立場で公正かつ公明な取引を行っています。
- ・サステナビリティを重視した調達活動を実施するため、コンプライアンスの徹底、人権の尊重、適切な労働慣行、環境保全と社会への貢献などの内容からなる「サステナブル調達ガイドライン」を策定し、それに基づく調達活動を推進しています。
- ・「ホワイト物流」推進運動に賛同し「自主行動宣言」を表明し、取引先とともに物流の効率化・安定化に取り組んでいます。

2022年7月1日

(2026年2月1日更新)

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社オカムラ 代表取締役 社長執行役員 中村 雅行